

建設関連業務契約に係る最低制限価格の算定式等の見直しについて

鹿児島県土木部監理課

改正前

<維持修繕業務委託に係る最低制限価格の算定方法>

【積算体系が土木工事標準歩掛によるもの】

下記の式により算出される額で、予定価格の70~90%の範囲内（90%が上限）

※ 最低制限価格 = $K \times 1.08$

$$K = (A + B + C + D) \times 1.01$$

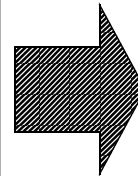
H28年
公契連
モデル

A : 直接工事費 $\times 0.95$

B : 共通仮設費 $\times 0.9$

C : 現場管理費 $\times 0.9$

D : 一般管理費 $\times 0.55$



改正後（平成29年5月1日～）

<維持修繕業務委託に係る最低制限価格の算定方法>

【積算体系が土木工事標準歩掛によるもの】

下記の式により算出される額で、予定価格の70~90%の範囲内（90%が上限）

※ 最低制限価格 = $K \times 1.08$

$$K = A + B + C + D$$

H29年
公契連
モデル

A : 直接工事費 $\times 0.97$

B : 共通仮設費 $\times 0.9$

C : 現場管理費 $\times 0.9$

D : 一般管理費 $\times 0.55$

※ 維持修繕業務委託とは、測量・建設コンサルタント等業務を除く、清掃、除草、伐採、剪定、補植、点検業務等

※ 測量・建設コンサルタント等業務委託及び積算体系が土木工事標準歩掛によらない維持修繕業務委託に係る最低制限価格の算式については従前のとおり（改正なし）。